

第1552回例会報告

平成30年 5月20日 (日) 晴れ



☆幹事報告

今週の幹事報告はありません

【報告事項】

【連絡事項】

【受領文書】

会長挨拶

会長 高山 巖

皆さん、おはようございます。

お天気に恵まれ、今日の里山整備を楽しく安全に行いましょう。私たち諏訪湖ロータリークラブは「諏訪湖浄化」に取り組んでおります。

その一環として「湖上観察会」を実施しております。

諏訪湖を実際に見て色々思うことや気が付くことなどあると思います。船内では勉強会も行います。

今日はぜひ、私たちの諏訪湖について考える時間をつくるきっかけになればと思います。

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば
会員数	38人	名	円	
出席対象	38人	累計	412,000円	
出席者数	19人	目標額	60万円	
出席率	50.5%	達成率	68.7%	
前回修正	86.8%			
♪今週のことば～続き～				



スワンボートで諏訪湖観察会 社会奉仕委員会



5月20日、今日はスワンボートで諏訪湖観察会の日。下諏訪中学の生徒が参加してくれる。中学生が36人と付き添いの先生2人、萩田さんの備品手配もありスムーズに準備できた。会員も参加6時45分に集合し、7時から町主催の諏訪湖環境の日の行事が始まった。

漕艇上で開始式があり皆でごみ拾いを行った。終了後7時50分下諏訪港集合にしていたが、集合した中学生が少ない、先生が心配して走り出した。私もあわてて車で探しに出かけたが漕艇場まで行っても見つからない。いったん引き返してもやはりいない。会長も心配して「少し位時間が遅れても待とう」いってもらったので再度探しに出かけた。漕艇場を過ぎ諏訪湖外周道路を走って行くと中学生たちがパラパラと歩いている。車を止め大声で「おおい急げみな待ってる」途端に皆走り出した。も少し行くとさらに中学生に遭遇した、急ぐよう声をかけ公園で引き返した。足は速いもう漕艇場前を走っている。皆がそろったので高山会長に挨拶をお願いした。「中学生の皆さん私達も諏訪湖を綺麗にする活動をしています皆さんも諏訪湖の自然・環境問題を学びより良い諏訪湖となるよう活動してください。」1552回の定例会もかね会員参加者も盛り上がってきた。挨拶を終えさあ乗船開始、すぐにお茶とおにぎりの準備、パンフレットを配布しなくては。



メンバーが気を利かしパンフレットの配布完了。講師は、講義の順序はと戸惑っていると、皆乗船完了8時15分。動き出した、富士山がきれいに見える、今日は初夏の強風がより視界を透明にし富士山・山々の新緑が鮮やかである。乗船客は皆笑顔、時間はない、即されて、「皆さんおはようございます、おにぎりをほうばりながら話を聞いてください」LCV、新聞社の方も乗船してくれたのでやや緊張、初めの講師は吉澤さんだ。諏訪湖の昆虫・魚自然が得意だ「お願いします」興味深い話が続き、中学生も熱心に聞ける。講義の所要時間も決めてなかったがうまく調整してもらえた。次に私が諏訪湖の成り立ち地質地形について担当した。少しでも印象に残してもらうために少し腐心してみた。20分以上過ぎたので一旦船のデッキに中学生に出してもらうことにした。おなかも満たされ会話が弾む、森山さん、北原次期会長がまめに片づけ、案内をしてくれている。初夏の強風の中、デッキでは記者の方が中学生に感想を聞いている。まずここまではやれやれだ。あと20分程度と即され、生徒の皆さんに再び船内に戻ってもらった。講師は渡邊会員だ、諏訪湖の現状、湖底遺跡、問題・課題、内容は盛りだくさんだ、生徒たちの諏訪湖の知識も増加したに違いない。船窓に顔を寄せ、ぼつりと、「諏訪湖からの街並み風景はいい」と吉澤さんが言った、新緑の諏訪湖からの眺めはそのとおりでと思った。9時8分ごろ帰港、程よい諏訪湖観察スワンボートの旅であった、会員の手際のよい協力もあって終了した。旗の片づけも終わり会長の定例口頭点鐘で終了した。次回は、森山さんの担当となる夏場だ。

天候に恵まれた諏訪湖清掃・湖上観察会



ゴミ拾いもしっかりやりました

湖上観察会準備もOKです

乗船です



湖上での勉強会 船内の様子です



勉強会講師の吉澤会員



勉強会講師の田中会員



勉強会講師の渡辺会員



LCVの取材を受ける生徒たち



今日は富士山が綺麗にみえました